

CASBEE®-建築(新築)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2024年版 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2024_v1.21

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	中播消防署本署建替事業	階数	2
建設地	兵庫県神崎郡福崎町南田原字岸ノ	構造	S造
用途地域	都市計画区域内(市街化調整区域)	平均居住人員	86人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760時間/年(想定値)
建物用途	事務所	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2027年9月 予定	評価の実施日	2025年10月29日
敷地面積	4,431㎡	作成者	藤原・竹内
建築面積	1,679㎡	確認日	2025年10月29日
延床面積	2,885㎡	確認者	和田



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.0 ★★★★★

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★★★★★

2-2 ホールライフカーボン(温暖化影響チャート)

標準計算
 ①参照値: 100%
 ②建築物の取組み: 78%
 ③上記+②以外の: 78%
 ④上記+: 78%

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 2.9

Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.0

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.4

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.2

LR のスコア = 3.1

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.2

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.2

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 2.9

3 設計上の配慮事項		
総合 断熱材や外構にリサイクル材を採用し、内装には再利用可能なユニット部材を採用するなど資源の使用量低減に努めた	その他 特に無し	
Q1 室内環境 特に無し	Q2 サービス性能 耐用年数の長い内装、配管材料を採用し建物の維持管理に配慮した。執務室等はOAフロアとすることでフレキシビリティにも配慮している。	Q3 室外環境(敷地内) 特に無し
LR1 エネルギー LED照明、高効率空調設備を採用し設備システム等を採用した。	LR2 資源・マテリアル 再生砕石などのリサイクル材を採用することで資源保護に配慮した。	LR3 敷地外環境 特に無し

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ホールライフカーボン(WLC)」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の温室効果ガス排出量のこと。ここでは、建築物の寿命年数で除した年間温室効果ガス排出量で表示。
 ■評価対象のWLC排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される